

取扱説明書

モノタロウ ステンレス製簡易流し台(小型)

注文コード: 40653753

このたびは、ステンレス製簡易流し台（小型）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。

いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 ● この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

注意 ● この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

■ ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保証、責任を負いません。

また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告 ● 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、けがや破損のおそれがあります。
● 本製品を本来の使用用途以外や、乱暴な取り扱い方をすると、けがや故障、破損につながるおそれがありますので絶対にしないでください。
● 組立るときは、けがを防止するために作業手袋、作業着、安全帽、安全靴などの安全保護具を着用してください。
● 組立時、シンクのフチ、および排水構成部品取り付け部を不安定な状態や素手で持たないでください。けがをする原因となります。
● ボルトは確実に締めてください。緩んだまま使用すると、変形や破損、転倒によりけがをするおそれがあります。
● 小さなお子様に組立・設置などをさせず、使用にあたっては必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。
● 燃えやすい物や引火しやすい物、可燃性ガスなどがある場所、および付近で使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
● 床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。転倒により、けがや破損のおそれがあります。
● 流し台の上に乗ったり、寄り掛かったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒や転落により、けがの原因となります。

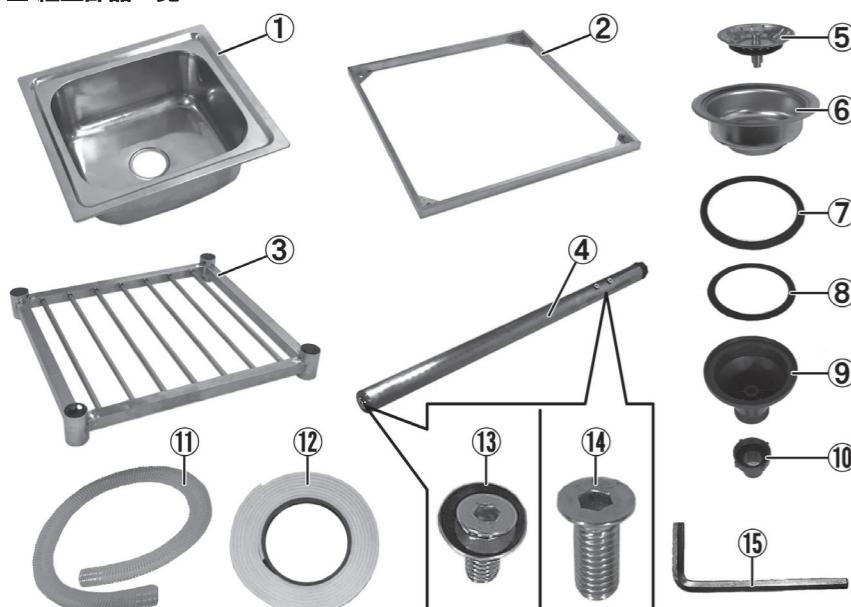
注意 ● 部品の分解や改造は絶対におこなわないでください。また、過度な衝撃や振動をあたえないでください。破損の原因となります。
● 本製品の組立前には必ず、部品が全て揃っていることを確認し、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
● 組立作業、および設置は必ず安定した平らな場所で行い、床などに傷が入らないよう厚手の布などを敷いてください。
● 農薬、殺虫剤、溶剤、塗料、有機溶剤、酸性やアルカリ性の強い薬品に使用することは絶対にしないでください。
● シンクに長時間水をためたり、水槽として使用したり、重い物を乗せたりしないでください。変形や破損の原因となります。
● 熱湯を使用したり、シンク内に高温のなべややかんを直接置かないでください。変形や破損の原因となります。

■ 末長くご使用いただくために

● ステンレスは全く錆び付かないわけではありません。使用後は錆防止のため濡れたところを拭き取ってください。
● お手入れの際に金属製タワシや砂入り洗剤の使用は、傷や錆の原因となりますので使用しないでください。
● 製品の劣化を防ぐため、定期的な水洗いを行い、排水構成部品は分解してホースや内部の汚れを取り除いてください。

2 各部の名称

■ 組立部品一覧



■ 名称一覧

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ①シンク | ⑨排水トラップ |
| ②シンク受け | ⑩ホースジョイント |
| ③物置棚 | ⑪排水ホース |
| ④パイプ脚 × 4 本 | ⑫両面テープ |
| ⑤排水栓 | ⑬ボルト A (ワッシャー有) × 4 本 |
| ⑥受け皿 | ⑭ボルト B (ワッシャー無) × 8 本 |
| ⑦パッキン (上) | ⑮六角レンチ |
| ⑧パッキン (下) | |

*紛失防止のため、開封時に次の部品は組み付けられています。
・排水構成部品⑤～⑩
・パイプ脚④ボルト⑬、⑭

■ 仕様

材質	ステンレス SUS304 (シンク) ステンレス SUS201 (フレーム) 樹脂 (排水トラップ、ホース)
使用用途	工業・農業 (道具洗浄、手洗いなど)
重量 (kg)	約 6.0
外形寸法 (mm) (幅 W × 奥行 D × 高さ H)	540 × 500 × 780
付属品	両面テープ、六角レンチ

*上記の仕様は予告なしに変更することがあります。

3 組立

組立部品一覧を参照し作業を行ってください。ボルトの脱着作業は六角レンチ (15) を使用してください。

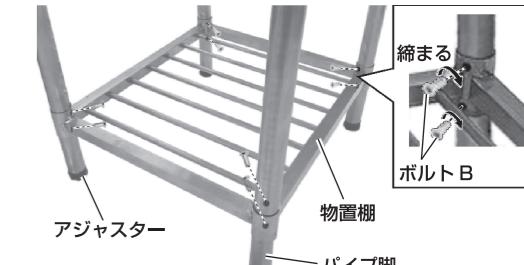
■ 物置棚 (3) とパイプ脚 (4) の組み付け

1. パイプ脚 (4) からボルト B (14) を取り外す

- ボルト B (14) を反時計回りに回して取り外します。
- パイプ脚 (4) 1 本にボルト B (14) は 2 本ずつ、計 8 本取り外してください。

2. 物置棚 (3) にパイプ脚 (4) を組み付ける

- 物置棚 (3) にパイプ脚 (4) のアジャスター側を下にして通します。
- パイプ脚 (4) のボルト穴を内側に向けて物置棚 (3) の穴位置と合わせます。
- 内側から締まる方向にボルト B (14) を回して仮止めします。



■ シンク受け (2) の組み付け

1. パイプ脚 (4) からボルト A (13) を取り外す

- ボルト A (13) を反時計回りに回して取り外します。
- 各パイプ脚 (4) からボルト A (13) を計 4 本取り外してください。

2. シンク受け (2) をパイプ脚 (4) に組み付ける

- 組み立てたパイプ脚 (4) の上にシンク受け (2) を取り付けます。
- シンク受け (2) は△コーナー部が下向きになるように取り付けてください。

3. ボルトを締め付け固定する

- 穴位置を合わせてボルト A を締まる方向に回して仮止めします。
- ボルト A (13) を 4 本とも取り付けたら、対角線①～④の順でしっかりと締め付けて固定します。
- シンク受け (2) を固定したら、物置棚 (3) のボルト B (14) を全てしっかりと締め付けて固定します。
- フレーム全体にゆがみがないこと、全てのボルトが確実に固定されていることを確認してください。
- ゆがみがある場合は、フレームのボルト (計 12 本) を緩めて調整し再度、締め付けてください。

■ シンク (1) の組み付け

1. シンク受け (2) に両面テープを貼る

- シンク受け (2) の上部フレームに合わせて両面テープ (12) を貼ります。
- 貼り付けた両面テープ (12) の端を約 2cm ほど剥がし、外側に剥離紙を折り曲げます。

2. シンク (1) を組み立てたフレームに取り付ける

- シンク (1) をシンク受け (2) の上にゆっくりと向きを合わせて置きます。
- 両面テープ (12) の折り曲げた剥離紙の端を引っ張り、4箇所とも剥がします。
- シンク (1) を上から押さえ付け、しっかりと貼り付けて圧着します。
- 貼り付けるときは、密着具合を確認しながら、全体を均一に押し付けてください。

3. シンク (1) が確実に固定されたことを確認する

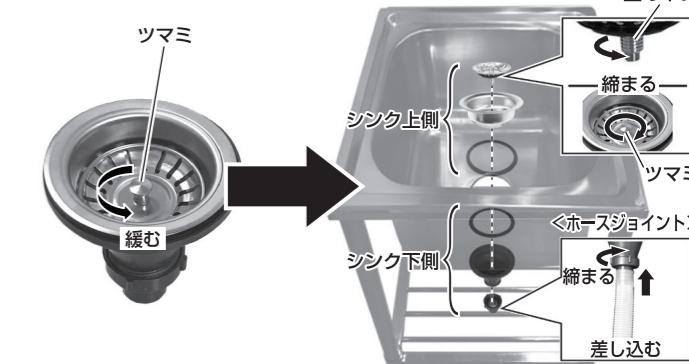
■ 排水構成部品の組み付け

1. 排水構成部品を分解する

- 組み付けられた状態からツマミを緩む方向に回して各部品を取り外します。

2. 排水構成部品を図の順番に取り付ける

- 排水管 (5) の止めねじを上に当たるまで締まる方向に回してください。
- シンク上部に排水栓 (5)、受け皿 (6)、パッキン (上) (7) の順にセットします。
- シンク下部にパッキン (下) (8)、排水トラップ (9)、ホースジョイント (10) の順にセットします。
- 上下パッキンは、平らな面をシンク側に向けて組み付けてください。



3. 取り付けた排水構成部品を確実に固定する

- 排水管 (5) のツマミを締まる方向に回して排水構成部品を確実に固定します。
- ホースジョイント (10) を締まる方向に回して確実に固定します。
- ホースジョイント (10) に排水ホース (11) を奥までしっかりと差し込みます。

4. 全ての部品が確実に固定されていることを確認する

■ 床が不安定な場合の調整

アジャスターを調整して安定させる

- 設置した床が不安定な場合は、パイプ脚 (4) にあるアジャスターを調整してください。
- アジャスターを伸びる、または縮む方向に回して高さを調整します。
- パイプ脚 (4) 4 本それぞれのアジャスターを安定するまで調整してください。

